



幸せな暮らしがある下野市の魅力



智信さんが生まれ育った地域は、のどかな自然が広がる田園地帯。長男の尊丸（たけまる）君はトラクターが大好き。飲食店勤務の智恵さんは、トマト販売のシールデザインを考案するなど、自分でできることを模索しながら智信さんをサポート。智信さんも子育てに協力的なんだとか。家族全員がそろって休日には、外遊びや室内で、ゆっくりと団らんの時間を過ごすのが日常という金子ファミリー。



Charm Point
01
金子智信さん

家族がのびやかな毎日を送れる下野市は暮らしに優しい街です

農家の跡取りとして、自然と地元暮らしを選んだ智信さん。他県出身の奥さんの智恵さんも、環境のよさに大満足。家族みな毎日を笑顔で送っている。

生まれも育ちも下野市の私は、地元の高校を卒業後、都内の農業大学に進学。兄弟は姉2人で、末っ子の私が長男だったので、実家の農業を継ぐのは自然な流れでした。妻とは大学時にバイト先で出会い、私が就農で地元に戻った1年後に結婚。神奈川出身の妻が初めての田舎暮らしに慣れてくれないか、いろいろと心配でしたが、実際に困ったことといえば、苦手な虫が多かったことくらい（笑）。妻の祖父が暮らす九州の原風景とよく似ていたようで、どこか懐かしさもあり、すんなり馴染めたそうです。また、首都圏への交通の便もよく、神奈川で暮らす両親との行き来も圏央道を使えばすぐなので、心細さもないまま、今ではすっかりこの街での暮らしを楽しんでいる様子。家から近い飲食店で、結婚前と変わらず、パティシエとして働き、いきいきと毎日を

自分の家庭をもったからこそ実感できた
生まれ育った街の暮らしやすさと幸せ

過ごしている妻の姿に、私も安心していきます。3人の子どもたちも、すくすくと成長。家庭をもったことで、あらためて、この街の暮らしやすさを実感しています。近くに大きな病院があるし、18歳まで医療費が無料。今年の春からは、3つの小学校と中学校が統合し、新たに義務教育学校が誕生。スクールバスも出るそうです。トマト農家の私も、同年代で頑張っている他品目の農家も多く、励みになります。道の駅や直売所での販売を通じ、消費者の声をダイレクトに聞けるので、よりいいものを作ろうとモチベーションも上がります。大切な家族を守りながら、仕事にも力を注げる下野市。この街で暮らせる幸せに心から感謝したいですね。



金子智信さん

高校卒業後、東京農業大学に進学。卒業後は地元に戻りトマト農家として就農。現在は実家の敷地内に建てたマイホームで家族5人、仲睦まじく暮らす。

おすすめSPOT!!

街の魅力がいっぱい
アクセス抜群の道の駅

道の駅しもつけ



地元的新鲜野菜や果物を使ったグルメや、名産品や農産物の販売所、カフェなど下野市の魅力満載の道の駅。

子どもから大人まで
みんなが楽しめる

仁良川中央公園



住宅地にある広い公園。木製のアスレチック遊具や芝生広場を備え、のびのびと遊べる地域の人々の集いの場。

イタリアの片田舎風な
雰囲気が素敵なお店

L'ape Ronza (ラーペロンツァ)



のどかな農村地域にあるイタリアンカフェ・バル。ランチ、カフェ、ディナーとさまざまに楽しめる人気店。

おしゃべりな地味お増えしつれこー!

公園の駅

